

営農情報(令和5年12月)

作成・監修 勝浦町農業振興推進班

■温州みかん

11月からの普通・晩生温州の収穫は、最盛期を迎え最も多忙な時期となります。加えて、収穫後は選別、出荷、貯蔵庫への入庫作業に追われがちになりますので、体調管理に気を付けましょう。

◇貯蔵

- ・収穫した果実は予措(4~5%)しますが、収穫後すぐに貯蔵庫に入庫する場合(ほとんどの人が該当)、湿度が上昇しやすいので庫内の通風換気を行い、予措の程度を観察すること。
- ・貯蔵中は、温度5℃、湿度85%が最適条件であり、この条件を外れると果実に影響をおよぼすこともある。庫内が10℃以上の高温の場合、果実の萎ちょうやへた枯れ、腐敗果が発生しやすくなり、予措戻りにより浮皮果が増加する。低温の2℃以下では、油胞黒変症(ヤケ)が発生するとともに、果皮の乾燥が進み、しなびが助長される。
- ・適度な温度・湿度管理ができるように、貯蔵庫内に温湿度計を設置して庫内環境を把握するとともに、適正環境を保つために換気を行い空気を入れ換えたり、密閉して外気の流入を防ぐといった対応が必要になる。

■かき

- ◇元肥は12月上旬に窒素成分で12kg/10a施用する。(例:阿波のかがやき 6袋)
- ◇土壌改良のため、堆肥、苦土石灰または有機石灰を施用する。

【12月の病虫害防除】

かんきつ類

時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
収穫後	カイガラムシ類 ミカンハダニ	ハーベストオイル	60倍	—	—

※樹勢の低下している樹では、3月中旬に80倍で散布する。

うめ

時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
休眠期 (発芽前)	ウメシロカイガラムシ	ハーベストオイル	50倍	—	—

※多発園は散布する。樹勢の弱い園では散布しない。

■のびる

◇追肥

- ・収穫始めの12月に2回目の追肥をする。(例:S555 3kg/1a)
- ・3回目の追肥を2月に行い、これを止め肥とします。

◇収穫

- ・12月から4月中旬まで収穫が続きます。
- ・草丈50cm、茎径8~10mmの頃が収穫時期です。

◇病虫害防除

- ・のびるについては、登録農薬はありません。「野菜類」で登録のある農薬(除草剤を含む)を使用してください。
- ・登録外農薬による被曝の恐れがあるもの(例:かんきつ園地内)は、残留農薬のリスクがあるため、出荷しないようにしてください。

	対象病虫害	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
野菜類	軟腐病	ジーファイン水和剤	1000倍	前日	—
	アブラムシ類	サンクリスタル乳剤	300倍	前日	—

■なのはな

◇収穫

- ・つぼみが大きくなりすぎないように適期の収穫を心がける。
- ・取り残して花を咲かせると、草勢が弱るので注意する。

◇施肥

- ・地温が下がると肥料の効きが鈍くなるので、早め早めに追肥を行う。
- ・追肥は蕾が見え出す頃から始めるが、その後 10日～15日間隔に行う。
- ・1回の量は、10aあたりNK808化成で10～20kg程度を目安とする。
- ・追肥は畦の肩にふり、除草を兼ねて中耕しながら株元へ土寄せする。

	対象病害虫	薬剤名	散布濃度	収穫前日数	使用回数
なのはな	アブラムシ	スタークル(顆)または	3,000倍	収穫3日前	2回以内
		パダンSG(水溶)または	1,500倍	収穫7日前	3回以内
		トランスフォーム(フ)	2,000倍	収穫前日	3回以内
	コナガ・ハスモンヨトウ	アフーム(乳)または ディアナSC	1,000倍 2,500倍	収穫7日前 収穫前日	2回以内 2回以内
	黒腐病・軟腐病	カスミンボルドーまたは コサイド3000	1,000倍 2,000倍	収穫14日前 —	3回以内 —

※非結球あぶらな科葉菜類に登録がある農薬は、なのはなに使用できます。

【トピックス】

■温州みかんのサンホーゼカイガラムシ対策について

- ・近年、町内でもサンホーゼカイガラムシの発生が増えています。
防除は、12月中旬～下旬のみかん収穫後のマシン油散布と、6月上旬の1齢幼虫発生期のタイミングとなりますが、近年発生が増えている要因として、冬場のマシン油散布の省略が影響しているものと考えられます。
- ・また、熊本県果樹研究所では、マシン油に替え、剪定後の3月中旬に、アビオンE1000倍加用によるアプロード水和剤1000倍を散布することにより、マシン油散布と同等の効果が得られると発表しています。

	時期	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
	収穫後(12月中旬～下旬)	ハーベストオイル	60倍	—	—
	6月初旬	モベントフロアブル または アプロード水和剤	2,000倍	収穫7日前	3回以内
			1,000倍	収穫14日前	
※ハーベストオイルが出来ない場合	3月中旬(剪定後)	アプロード水和剤(加用)アビオンE	1,000倍 1,000倍	収穫14日前 —	3回以内 —

【役場からのお知らせ】

■営農情報のHP上での公開について

これまで、この営農情報は毎月1日に配布する勝浦町広報誌に折込で届けるだけでしたが、これからは、HP上にも公開することとします。

当該月の情報は、前月の中旬を目途に公開しますので、従来よりも半月早く情報にアクセスすることが可能になりました。また、過去の営農情報(令和5年4月から)にもアクセスできるようにしておくので、振り返りにもご活用ください。

<お問い合わせ先>

勝浦町農業振興推進班

勝浦町農業振興課42-1505 JA営農振興課088-538-7180 徳島農業支援センター088-626-8768